

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年8月8日



上場会社名 株式会社UFJホールディングス

上場取引所 東・大・名

コード番号 8307

本社所在都道府県 大阪府

(URL <http://www.ufj.co.jp>)

代表者 取締役社長 玉越良介

問合せ先責任者 経営企画部主計室長 竹中豊典

TEL (03) 3212-5111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有(別紙ご参照)

(2)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

(3)連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有

連結(新規) 0社 (除外) 1社 持分法(新規) 0社 (除外) 2社

(注)記載の数値等は監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1)連結経営成績の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年3月期第1四半期	512,423	(△8.1)	142,435	(—)	163,527	(—)
平成17年3月期第1四半期	557,294	(—)	△120,820	(—)	△91,583	(—)
(参考)平成17年3月期	2,305,373		△496,830		△554,532	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成18年3月期第1四半期	31,704	57	22,637	84
平成17年3月期第1四半期	△18,000	67	—	—
(参考)平成17年3月期	△108,332	61	—	—

(2)連結財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成18年3月期第1四半期	83,785,505	1,353,992	1.6	△12,726	00
平成17年3月期第1四半期	85,887,249	1,549,062	1.8	14,437	07
(参考)平成17年3月期	82,553,660	1,180,098	1.4	△46,437	47

3. 平成17年9月中間期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

中間期	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	1,080,000	260,000	140,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(中間期) 27,140円 69銭

(注)①当社は、平成17年10月に予定されております株式会社三菱東京フィナンシャル・グループとの合併において消滅会社となるため、業績予想は平成17年9月中間期のみ公表いたします。

②平成17年5月25日に公表しました連結業績予想に変更はございません。

○添付資料

四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書など

以上

(別 紙)

■会計処理の方法における簡便な方法の採用

当第1四半期財務情報の作成等に当たっては、中間連結財務諸表等の作成基準に準拠し、投資家等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、以下をはじめとし一部簡便な方法を採用しております。

1. 貸倒引当金の計上

貸倒引当金につきましては、決算（含む中間）時と同様の自己査定を実施し、それぞれの債権区分に応じて、直前決算期に適用した引当率を用い算出しております。

なお、重要性が高いと考えられる後発事象等につきましては、債権区分や貸倒引当金計上にこれを反映しております。

2. 繰延税金資産の計上

繰延税金資産につきましては、直前決算期の残高に、株式等評価差額の当第1四半期中（直近3ヵ月）に生じた増減を反映し計上しております。

平成18年3月期第1四半期決算について

1. 決算の概要

平成18年3月期第1四半期（以下、当期）の当社連結決算は、業務粗利益3,459億円（前年同期比553億円減少）、経常利益1,424億円（同比2,632億円増加）、当期純利益1,635億円（同比2,551億円増加）となりました。

以下、概要につき、主要子銀行合算^(注1)計数でご説明いたします。

業務粗利益は、不良債権処理を主因とする貸出金残高減少に伴い貸出金利息が減少したことや国内債券に係る利益が減少したこと等により前年同期比617億円減少の2,587億円となりました。

経費は、前年同期比54億円減少の1,335億円と着実に削減しております。

この結果、実質業務純益は前年同期比563億円減少の1,252億円となりました。

経常利益は前年同期比2,439億円増加の1,070億円となりましたが、主たる要因は、大口債務者の事業再生等支援が前年度末でほぼ完了したことにより、当期における不良債権処理額が107億円にとどまったことが挙げられます。

なお、前年度までに貸倒引当金^(注2)を計上していた債権のうち、大口債務者に対するものが最終処理されたこと等により、貸倒引当金が総額として戻入れとなったことから、505億円の貸倒引当金戻入額を特別利益として計上しております。

これに、当期より固定資産減損会計を適用したことにより発生した減損損失58億円や法人税等調整額等を加減した結果、当期純利益は前年同期比2,571億円増加の1,619億円となりました。

なお、与信関連費用（不良債権処理額、信託勘定不良債権処理額等、償却債権取立益、貸倒引当金戻入額等の合計額）は518億円の戻入益を計上することとなりました、詳しくは後述「2. 不良債権の状況」をご参照下さい。

当期末の自己資本比率は、当社連結で11.18%、U F J 銀行連結で11.30%、U F J 信託銀行連結で13.30%（いずれも概算値）となっております。

(注1)子銀行合算：当社の子会社であるU F J 銀行とU F J 信託銀行（いずれも分離子会社を含む）のそれぞれの単体計数を合算したものを指します。

(注2)貸倒引当金：一般貸倒引当金、個別貸倒引当金および特定海外債権引当勘定のことを指します。

これらの総額が戻入れとなった場合は、会計処理上、当該金額を特別利益に計上することになっております。

2. 不良債権の状況

（金融再生法開示債権の状況）

当グループは、経営の最重要課題としていた不良債権問題について、前年度末までにほぼ決着をつけ、不良債権残高を大幅に減少させました。

当期においても、引き続き不良債権の圧縮に努めた結果、不良債権残高は子銀行合算で約1兆4,700億円となり、前年度末比約2,400億円の減少となりました。

これに伴い、不良債権比率も前年度末比0.5ポイント低下し、3.62%となりました。

財務体質のより一層の健全性向上のために、不良債権のさらなる残高圧縮・比率低減に向け、今後も引き続き注力してまいります。

（与信関連費用の状況）

○前年同期においては、不良債権問題の早期解決を図るために、大口債務者の事業再生等支援策を講じ、その過程において多額の貸倒引当金を積み増しました。

○一方、当期は、上述の通り、前年度末までにこれら支援はほぼ完了したため、不良債権処理がきわめて少額におさまり、また貸倒引当金の戻入れも発生しました。これにより、与信関連費用は子銀行合算で前年同期比3,580億円減少し、518億円の戻入益を計上することとなりました。

3. 業績の見通し

今中間期の業績予想につきましては、今後、業務純益がほぼ計画通り着実に積み上がっていくことや株式会社三菱東京フィナンシャル・グループとの経営統合に係るコストが予想通り発生すること等が見込まれることにより、本年5月に公表いたしました以下計数に変更はございません。

[中間期連結業績予想]	連結経常利益	: 2,600億円
	連結当期純利益	: 1,400億円

四半期連結貸借対照表

株式会社 UFJホールディングス

(単位：百万円)

科 目	平成 17 年 第 1 四半期末 (A)	平成 16 年 第 1 四半期末 (B)	比 較 (A) - (B)	平成 16 年度末 (要約) (C)	比 較 (A) - (C)
(資産の部)					
現金預け金	5,251,495	4,572,638	678,857	5,930,442	678,946
コールローン及び買入手形	193,148	659,195	466,047	365,723	172,575
買現先勘定	2,242,254	658,871	1,583,382	1,778,607	463,646
債券貸借取引支払保証金	3,037,401	3,429,289	391,888	2,404,996	632,404
買入金銭債権	381,083	315,621	65,462	398,136	17,053
特定取引資産	4,941,923	4,866,884	75,039	5,298,794	356,870
金銭の信託	47,899	98,779	50,880	57,019	9,119
有価証券	23,296,240	24,127,720	831,480	21,770,762	1,525,478
貸出金	36,492,949	40,958,326	4,465,377	37,354,415	861,466
外国為替	622,875	682,469	59,593	653,615	30,739
その他資産	2,661,250	2,232,279	428,971	2,155,598	505,651
動産不動産	613,460	665,049	51,588	648,145	34,684
繰延税金資産	1,121,741	1,431,530	309,788	1,122,422	680
連結調整勘定	1,538	7,691	6,152	3,076	1,538
支払承諾見返	4,195,891	3,576,483	619,407	4,088,890	107,000
貸倒引当金	1,311,399	2,394,226	1,082,827	1,472,861	161,462
投資損失引当金	4,249	1,354	2,895	4,125	124
資産の部合計	83,785,505	85,887,249	2,101,744	82,553,660	1,231,844
(負債の部)					
預渡性預金	49,963,120	50,891,497	928,377	50,725,723	762,603
譲渡性預金	3,237,515	7,127,013	3,889,498	3,857,874	620,358
コールマネー及び売渡手形	6,509,118	5,694,947	814,171	4,765,662	1,743,456
売現先勘定	2,764,622	1,710,368	1,054,253	2,906,021	141,398
債券貸借取引受入担保金	2,662,673	2,645,302	17,371	2,261,850	400,823
コマースナル・ペーパー	128,112	312,423	184,310	97,638	30,473
特定取引負債	4,236,845	2,477,560	1,759,285	3,753,343	483,501
借入金	1,181,620	1,471,744	290,123	1,384,986	203,365
外国為替	251,211	216,044	35,166	148,942	102,268
短期社債	289,100	-	289,100	464,200	175,100
社債	2,509,796	2,694,638	184,842	2,564,335	54,539
信託勘定借	1,111,834	1,732,795	620,960	1,241,919	130,085
その他負債	1,751,074	2,848,147	1,097,073	1,457,546	293,527
賞与引当金	4,051	3,794	256	9,895	5,844
退職給付引当金	14,004	12,240	1,763	13,537	467
補償請求権損失引当金	2,495	-	2,495	14,522	12,027
特別法上の引当金	386	352	34	322	64
繰延税金負債	26,599	23,338	3,260	28,784	2,185
再評価に係る繰延税金負債	74,549	76,554	2,005	75,230	680
支払承諾	4,195,891	3,576,483	619,407	4,088,890	107,000
負債の部合計	80,914,623	83,515,249	2,600,626	79,861,227	1,053,395
(少数株主持分)					
少数株主持分	1,516,888	822,936	693,952	1,512,334	4,554
(資本の部)					
資本金	1,000,000	1,000,000	-	1,000,000	-
資本剰余金	-	1,233,731	1,233,731	1,233,741	1,233,741
利益剰余金	72,895	864,518	937,414	1,325,433	1,398,329
土地再評価差額金	109,537	112,534	2,996	110,534	996
株式等評価差額金	259,517	163,433	96,084	257,526	1,991
為替換算調整勘定	85,225	94,065	8,840	93,579	8,353
自己株式	2,733	2,051	681	2,691	42
資本の部合計	1,353,992	1,549,062	195,069	1,180,098	173,894
負債、少数株主持分及び資本の部合計	83,785,505	85,887,249	2,101,744	82,553,660	1,231,844

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

株式会社 U F J ホールディングス

(単位：百万円)

科 目	平成 17 年 第1四半期 (A)	平成 16 年 第1四半期 (B)	比 較 (A) - (B)	平成 16 年度 (要 約)
経 常 収 益	512,423	557,294	44,871	2,305,373
資 金 運 用 収 益	249,477	249,523	45	1,017,174
(うち貸出金利息)	(172,947)	(181,736)	(8,789)	(724,685)
(うち有価証券利息配当金)	(42,771)	(45,214)	(2,442)	(210,231)
信 託 報 酬	4,918	4,904	13	51,236
役 務 取 引 等 収 益	114,586	114,290	295	496,579
特 定 取 引 収 益	18,398	12,725	5,672	55,578
そ の 他 業 務 収 益	107,627	151,677	44,050	447,650
そ の 他 経 常 収 益	17,415	24,171	6,756	237,153
経 常 費 用	369,988	678,115	308,127	2,802,204
資 金 調 達 費 用	68,950	50,351	18,598	213,741
(うち預金利息)	(24,610)	(17,233)	(7,377)	(76,702)
役 務 取 引 等 費 用	19,766	18,274	1,491	71,308
特 定 取 引 費 用	-	9,624	9,624	1,648
そ の 他 業 務 費 用	60,326	54,149	6,177	212,486
営 業 経 費	187,353	184,282	3,070	730,478
そ の 他 経 常 費 用	33,591	361,432	327,840	1,572,541
経 常 利 益	142,435	120,820	263,255	496,830
特 別 利 益	58,538	49,759	8,779	311,345
特 別 損 失	32,748	9,910	22,837	49,057
税金等調整前四半期(当期)純利益	168,225	80,971	249,197	234,542
法人税、住民税及び事業税	6,257	4,652	1,604	17,871
法人税等調整額	4,155	131	4,286	280,121
少数株主利益	2,596	5,827	3,231	21,995
四 半 期 (当 期) 純 利 益	163,527	91,583	255,110	554,532

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結剰余金計算書

株式会社 UFJホールディングス

(単位：百万円)

科 目	平成 17 年 第 1 四半期 (A)	平成 16 年 第 1 四半期 (B)	比 較 (A) - (B)	平成 16 年 度 (要 約)
(資 本 剰 余 金 の 部)				
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	1,233,741	1,233,725	15	1,233,725
資 本 剰 余 金 増 加 高	79	5	74	15
資 本 剰 余 金 減 少 高	1,233,821	-	1,233,821	-
資本剰余金第1四半期末(期末)残高	-	1,233,731	1,233,731	1,233,741
(利 益 剰 余 金 の 部)				
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	1,325,433	760,566	564,866	760,566
利 益 剰 余 金 増 加 高	1,398,329	494	1,397,834	2,528
利 益 剰 余 金 減 少 高	-	104,446	104,446	567,395
利益剰余金第1四半期末(期末)残高	72,895	864,518	937,414	1,325,433

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

UFJホールディングス 四半期財務情報(補足資料)

【目次】

株式会社UFJホールディングス

1．平成18年3月期第1四半期の損益状況（連結）	・・・1
2．平成18年3月期第1四半期の損益状況（子銀行合算）	・・・2
3．金融再生法開示基準債権額（子銀行合算）	・・・3
4．自己資本比率（連結・第一基準）	・・・3
5．時価のある有価証券の評価差額（子銀行合算）	・・・4
6．国内預金・国内貸出金の状況（子銀行合算）	・・・4

（注）子銀行合算とは株式会社UFJ銀行単体合算（含む2分離子会社）とUFJ信託銀行株式会社単体合算（含む分離子会社）の合算を指す

株式会社UFJ銀行

1．平成18年3月期第1四半期の損益状況（単体合算）	・・・5
2．金融再生法開示基準債権額（単体合算）	・・・6
3．自己資本比率（連結・国際統一基準）	・・・6
4．時価のある有価証券の評価差額（単体合算）	・・・7
5．国内預金・国内貸出金の状況（単体合算）	・・・8

（注）単体合算とは株式会社UFJ銀行と2分離子会社（UFJストラテジックパートナー株式会社及び株式会社UFJエクイティインベストメンツ）のそれぞれの単体計数の合算を指す

UFJ信託銀行株式会社

1．平成18年3月期第1四半期の損益状況（単体合算）	・・・9
2．金融再生法開示基準債権額（単体）	・・・10
3．自己資本比率（連結・国内基準）	・・・10
4．時価のある有価証券の評価差額（単体合算）	・・・11
5．国内預金・国内貸出金の状況（単体）	・・・11
6．信託財産残高表（単体）	・・・12

（注）単体合算とはUFJ信託銀行株式会社と分離子会社（UFJトラストエクイティ株式会社）のそれぞれの単体計数の合算を指す

【UFJホールディングス】(連結)

1. 平成18年3月期第1四半期の損益状況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(億円)

		平成17年度第1四半期	平成16年度第1四半期	増 減	(参考)平成16年度
業 務 粗 利 益	1	3,459	4,013	553	15,778
資金利益	2	1,805	1,991	186	8,034
信託報酬(償却前)	3	49	55	5	600
役務取引等利益	4	948	960	11	4,252
特定取引利益	5	183	31	152	539
その他業務利益	6	473	975	502	2,351
営業経費()	7	1,873	1,842	30	7,304
一般貸倒引当金繰入額()	8	-	4,188	4,188	-
臨 時 収 支	9	162	7,567	7,405	13,442
うち株式関係損益	10	71	127	198	1,336
うち不良債権処理額	11	141	7,521	7,380	10,863
うち信託勘定不良債権処理額	12	0	6	5	88
うち元本補てん等	13	-	-	-	30
うち補償請求損失引当金繰入額	14	2	-	2	145
うち持分法による投資損益	15	26	4	30	40
経 常 利 益	16	1,424	1,208	2,632	4,968
特 別 損 益	17	257	398	140	2,622
うち償却債権取立益	18	124	113	10	509
うち貸倒引当金戻入額(一般・個別・特海債)	19	452	-	452	1,717
うち退職給付信託解約益	20	-	383	383	383
うち固定資産減損損失	21	302	-	302	-
税引前当期純利益	22	1,682	809	2,491	2,345
法人税、住民税及び事業税()	23	62	46	16	178
法人税等調整額()	24	41	1	42	2,801
少数株主利益()	25	25	58	32	219
当 期 純 利 益	26	1,635	915	2,551	5,545
与信関連費用(=8+11+12+13+18+19)	27	435	3,225	3,660	8,755

(注) 1. 平成17年度第1四半期及び平成16年度は貸倒引当金(一般・個別・特海債の合計)繰入額が戻入益となりましたので、特別利益に計上しています(19行目)

【UFJホールディングス】(子銀行合算)

2. 平成18年3月期第1四半期の損益状況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(億円)

	平成17年度第1四半期	平成16年度第1四半期	増 減	(参考)平成16年度	
業 務 粗 利 益	1	2,587	3,205	617	12,991
資金利益	2	1,537	1,785	248	7,383
信託報酬(償却前)	3	50	62	11	602
役務取引等利益	4	527	531	4	2,494
特定取引利益	5	69	111	180	202
その他業務利益	6	404	937	533	2,307
経 費(除く臨時処理分)()	7	1,335	1,389	54	5,315
実 質 業 務 純 益	8	1,252	1,815	563	7,675
除く国債等債券関係損益	9	867	1,490	622	6,917
一般貸倒引当金繰入額()	10	-	4,236	4,236	65
業 務 純 益	11	1,252	6,051	4,799	7,609
うち国債等債券関係損益	12	384	325	59	757
臨 時 収 支	13	182	7,420	7,238	14,905
うち株式関係損益	14	37	155	192	2,252
株式等売却益	15	40	179	138	2,132
株式等売却損	16	46	21	24	319
株式等償却	17	31	2	28	4,065
うち不良債権処理額	18	107	7,400	7,292	10,498
うち信託勘定不良債権処理額	19	0	6	5	88
うち元本補てん等	20	-	-	-	30
うち投資損失引当金繰入額	21	0	0	0	645
うち補償請求権損失引当金繰入額	22	2	-	2	145
経 常 利 益	23	1,070	1,368	2,439	7,295
特 別 損 益	24	546	410	135	3,228
うち償却債権取立益	25	121	108	12	589
うち貸倒引当金戻入額(一般・個別・特海債)	26	505	-	505	2,203
うち特定債務者支援引当金戻入額	27	-	0	0	-
うち退職給付信託解約益	28	-	383	383	383
うち固定資産減損損失	29	58	-	58	-
税引前当期純利益	30	1,616	958	2,575	4,066
法人税、住民税及び事業税()	31	7	1	5	12
法人税等調整額()	32	10	8	2	2,739
当 期 純 利 益	33	1,619	951	2,571	6,819

与信関連費用(= 10+18+19+20+25+26+27)	34	518	3,061	3,580	7,890
----------------------------------	----	-----	-------	-------	-------

- (注) 1. 平成17年度第1四半期はUFJ銀行及びUFJ信託銀行において、平成16年度はUFJ銀行において、それぞれ貸倒引当金(一般・個別・特海債の合計)繰入額が戻入益となりましたので、特別利益に計上しています(26行目)
2. 平成16年度第1四半期は、UFJ銀行において特定債務者支援引当金繰入額が戻入益となりましたので、特別利益に計上しています(27行目)

3. 金融再生法開示基準債権額（子銀行合算）

(単位：億円)

		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	1,569	1,757	2,713
危険債権	2	5,701	6,773	27,879
要管理債権	3	7,488	8,632	15,653
合 計	4	14,758	17,162	46,246

(注) 1. 平成17年6月末および平成16年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、それぞれの月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算(含む中間)時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 債権額については、銀行と分離子会社間の内部取引調整後の残高を記載しています。

3. 上記以外の債権額は以下の通りです。

(単位：億円)

		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
要管理先債権(3を含む)	5	9,467	10,534	17,297
その他要注意先債権	6	23,335	22,584	23,799
正常先債権	7	367,464	374,670	379,659
総与信額(=1+2+5+6+7)	8	407,537	416,320	451,349
不良債権比率(=4/8)	9	3.62%	4.12%	10.24%

4. 自己資本比率(連結・第一基準)

(単位：億円)

		平成17年6月末 (概算値)	平成17年3月末	平成17年9月末 (予想値)
(1)自己資本比率	10	11.18%	10.39%	10%台半ば
(2)Tier	11	24,938	23,134	
(3)Tier (算入額)	12	23,646	22,786	
(4)控除項目	13	814	789	
(5)自己資本 (2)+(3)-(4)	14	47,769	45,131	
(6)リスク・アセット等	15	426,899	434,059	

5. 時価のある有価証券の評価差額（子銀行合算）

(単位：億円)

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	1	194,623	3,338	4,786	1,448	180,153	3,312	5,000	1,688	205,629	2,509	5,629	3,120
株式	2	18,513	3,653	4,223	569	18,722	3,890	4,374	484	23,043	4,562	5,119	556
債券	3	147,374	164	149	313	137,799	249	270	519	146,496	1,911	93	2,005
その他	4	28,735	150	414	564	23,632	328	355	684	36,089	141	417	558

- (注) 1. 平成17年6月末および平成16年6月末の「評価差額」および「含み損益」（下記）は、それぞれの月末時点の帳簿価額（償却原価法勘案後、減損相当額控除後）と時価との差額を計上しています。（株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています）
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。（時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません）

(単位：億円)

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
子会社・関連会社株式	5	1,398	220	312	91	1,398	393	436	42	1,377	75	47	123

6. 国内預金・国内貸出金の状況（子銀行合算）

(単位：億円)

		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
国内個人預金	6	259,759	256,265	267,138
うち流動性預金	7	150,543	145,742	149,640
うち定期性預金	8	104,797	106,048	112,710
国内法人預金	9	178,490	185,866	171,765
うち流動性預金	10	131,955	136,717	122,568
うち定期性預金	11	36,816	37,006	39,382
国内その他預金	12	24,256	27,449	31,442
うち流動性預金	13	14,095	16,919	14,749
うち定期性預金	14	4,891	3,141	4,294
信託元本	15	14,413	16,050	21,875
うち国内個人	16	6,407	6,882	8,240
うち国内法人	17	8,006	9,167	13,635
国内貸出金	18	339,635	349,551	384,876
銀行勘定	19	334,548	344,090	378,049
信託勘定	20	5,087	5,460	6,827

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出（除く海外、オフショア勘定分）しています。
2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金
定期性預金 = 定期預金 + 定期積金
4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。

【UFJ 銀行】

1. 平成18年3月期第1四半期の損益状況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)(単体合算)

(億円)

		平成17年度第1四半期	平成16年度第1四半期	増 減	(参考)平成16年度
業 務 粗 利 益	1	2,351	2,949	598	11,403
資金利益	2	1,480	1,708	227	7,071
役務取引等利益	3	423	428	4	1,905
特定取引利益	4	68	113	181	194
その他業務利益	5	378	926	547	2,232
経 費(除く臨時処理分)()	6	1,162	1,201	39	4,601
実 質 業 務 純 益	7	1,188	1,747	558	6,802
除く 国債等債券関係損益	8	831	1,433	602	6,114
一般貸倒引当金繰入額()	9	-	4,038	4,038	-
業 務 純 益	10	1,188	5,785	4,597	6,802
うち 国債等債券関係損益	11	357	314	43	688
臨 時 収 支	12	144	6,824	6,680	13,867
うち 株式関係損益	13	24	155	180	2,120
株式等売却益	14	39	174	134	1,984
株式等売却損	15	45	16	28	304
株式等償却	16	18	1	16	3,801
うち 不良債権処理額	17	91	6,822	6,730	9,921
うち 投資損失引当金繰入額	18	0	0	0	639
経 常 利 益	19	1,044	1,038	2,083	7,064
特 別 損 益	20	500	416	84	3,261
うち 償却債権取立益	21	121	107	13	578
うち 貸倒引当金戻入額(一般・個別・特海債)	22	455	-	455	2,203
うち 特定債務者支援引当金戻入額	23	-	0	0	-
うち 退職給付信託解約益	24	-	383	383	383
うち 固定資産減損損失	25	55	-	55	-
税引前当期純利益	26	1,545	622	2,167	3,803
法人税、住民税及び事業税()	27	7	1	5	12
法人税等調整額()	28	10	8	2	2,279
当 期 純 利 益	29	1,548	615	2,164	6,094

与信関連費用(=9+17+21+22+23)	30	484	2,677	3,162	7,140
------------------------	----	-----	-------	-------	-------

- (注) 1. 平成17年度第1四半期及び平成16年度は、貸倒引当金(一般・個別・特海債の合計)繰入額が戻入益となりましたので、特別利益に計上しています(22行目)
2. 平成16年度第1四半期は、特定債務者支援引当金繰入額が戻入益となりましたので、特別利益に計上しています(23行目)

2. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)

		平成17年6月末		平成17年3月末		平成16年6月末	
			うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	1,427	1,464	1,586	1,609	2,449	2,245
危険債権	2	5,508	5,504	6,563	6,558	23,823	23,573
要管理債権	3	6,987	6,987	8,072	8,072	14,828	14,622
合計	4	13,922	13,955	16,222	16,240	41,101	40,441

(注) 1. 平成17年6月末および平成16年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、それぞれの月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算(含む中間)時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 分離子会社合算の債権は、銀行と分離子会社間の内部取引調整後の残高を記載しています。

3. 上記以外の債権額は以下の通りです。

(単位：億円)

		平成17年6月末		平成17年3月末		平成16年6月末	
			うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行
要管理先債権(3を含む)	5	8,867	8,867	9,882	9,882	16,304	16,096
その他要注意先債権	6	21,146	21,133	20,281	20,250	20,209	20,188
正常先債権	7	342,020	341,899	347,174	347,048	354,127	354,066
総与信額(=1+2+5+6+7)	8	378,969	378,868	385,487	385,349	416,915	416,170
不良債権比率(=4/8)	9	3.67%	3.68%	4.20%	4.21%	9.85%	9.71%

3. 自己資本比率(連結・国際統一基準)

(単位：億円)

		平成17年6月末 (概算値)	平成17年3月末	平成17年9月末 (予想値)
(1)自己資本比率	10	11.30%	10.48%	10%台後半
(2)Tier	11	23,200	21,240	
(3)Tier(算入額)	12	22,096	21,109	
(4)控除項目	13	764	734	
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	14	44,533	41,615	
(6)リスク・アセット等	15	393,939	396,800	

4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	1	176,342	2,974	4,062	1,088	161,495	2,917	4,254	1,337	184,832	2,335	4,878	2,542
株式	2	14,746	3,146	3,516	370	14,881	3,333	3,644	311	19,009	4,049	4,418	368
債券	3	133,858	115	133	249	124,161	176	259	436	131,193	1,661	58	1,720
その他	4	27,738	56	411	468	22,452	239	349	589	34,628	51	401	453

- (注) 1. 平成17年6月末および平成16年6月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、それぞれの月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
子会社・関連会社株式	5	1,398	220	312	91	1,398	393	436	42	1,377	75	47	123

【うちUFJ銀行】

(単位：億円)

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	6	172,817	2,480	3,554	1,074	157,997	2,381	3,702	1,320	181,877	1,868	4,401	2,532
株式	7	11,223	2,652	3,008	356	11,386	2,797	3,092	295	16,060	3,582	3,941	358
債券	8	133,856	115	133	249	124,158	176	259	436	131,188	1,662	58	1,720
その他	9	27,738	56	411	468	22,452	239	349	589	34,628	51	401	453

- (注) 1. 平成17年6月末および平成16年6月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、それぞれの月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
子会社・関連会社株式	10	1,398	220	312	91	1,398	393	436	42	1,377	75	47	123

5. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
国内個人預金	1	240,839	237,190	246,168
うち流動性預金	2	146,630	141,887	145,898
うち定期性預金	3	90,187	90,922	95,557
国内法人預金	4	171,429	178,901	163,693
うち流動性預金	5	128,673	133,091	118,356
うち定期性預金	6	33,191	33,740	35,701
国内その他預金	7	22,861	25,949	30,712
うち流動性預金	8	14,010	16,879	14,669
うち定期性預金	9	3,829	2,267	3,703
国内貸出金	10	311,915	319,537	351,236
うちUFJ銀行	11	311,734	319,324	350,493

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除く海外、オフショア勘定分)しています。
 2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
 3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金
 定期性預金 = 定期預金 + 定期積金

【U F J 信託銀行】

1. 平成18年3月期第1四半期の損益状況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)(単体合算) (億円)

		平成17年度第1四半期	平成16年度第1四半期	増 減	(参考)平成16年度
業 務 粗 利 益(信託勘定償却前)	1	236	255	19	1,587
信託報酬(償却前)	2	50	62	11	602
資金利益	3	56	77	20	312
役務取引等利益	4	103	103	0	588
特定取引利益	5	0	1	1	8
その他業務利益	6	25	11	14	75
経 費(除く臨時処理分)()	7	172	187	14	714
実 質 業 務 純 益	8	63	67	4	872
除く 国債等債券関係損益	9	36	56	19	802
一般貸倒引当金繰入額()	10	-	197	197	65
業 務 純 益(信託勘定償却前)	11	63	265	202	806
うち 国債等債券関係損益	12	26	11	15	69
臨 時 収 支	13	38	595	557	1,037
うち 株式関係損益	14	12	0	12	131
株式等売却益	15	1	4	3	147
株式等売却損	16	1	5	3	14
株式等償却	17	12	0	12	264
うち 銀行勘定不良債権処理額	18	15	577	561	576
うち 信託勘定不良債権処理額	19	0	6	5	88
うち 元本補てん等	20	-	-	-	30
うち 補償請求権損失引当金繰入額	21	2	-	2	145
経 常 利 益	22	25	329	355	231
特 別 損 益	23	45	6	51	32
うち 償却債権取立益	24	0	1	1	11
うち 貸倒引当金戻入額(一般・個別・特海債)	25	50	-	50	-
うち 固定資産減損損失	26	2	-	2	-
税引前当期純利益	27	71	335	407	263
法人税、住民税及び事業税()	28	0	0	0	0
法人税等調整額()	29	-	-	-	460
当 期 純 利 益	30	71	336	407	724
与信関連費用(= 10+18+19+20+24+25)	31	34	384	418	750

- (注) 1. 実質業務純益は、信託勘定不良債権処理額および一般貸倒引当金繰入額考慮前の計数を記載しています。
2. 信託の決算日が9月・3月に集中しており、第1・第3四半期の信託報酬(償却前)および実質業務純益は、第2・第4四半期に比べ少額になります。
3. 平成17年度第1四半期は、貸倒引当金(一般・個別・特海債の合計)繰入額が戻入益となりましたので、特別利益に計上しております(25行目)

2. 金融再生法開示基準債権額（単体）

（単位：億円）

		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	銀行勘定	1	124	153
	信託勘定	2	17	17
		3	141	171
危険債権	銀行勘定	4	156	165
	信託勘定	5	36	44
		6	192	209
要管理債権	銀行勘定	7	376	444
	信託勘定	8	124	115
		9	500	560
合計	銀行勘定	10	657	763
	信託勘定	11	178	177
		12	835	940
				178
				85
				263
				3,675
				379
				4,055
				692
				132
				825
				4,546
				597
				5,144

（注）1. 平成17年6月末および平成16年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、それぞれの月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算（含む中間）時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 上記以外の債権額は以下の通りです。

（単位：億円）

		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
要管理先債権（9を含む）	銀行勘定	13	456	516
	信託勘定	14	143	136
	15	600	652	832
その他要注意先債権	銀行勘定	16	1,890	2,001
	信託勘定	17	298	301
	18	2,189	2,302	160
正常先債権	銀行勘定	19	20,855	22,535
	信託勘定	20	4,588	4,961
	21	25,444	27,496	993
総与信額（=3+6+15+18+21）	銀行勘定	22	23,483	25,372
	信託勘定	23	5,084	5,460
	24	28,568	30,832	2,957
				632
				3,589
				20,021
				5,510
				25,532
				27,665
				6,768
				34,434
不良債権比率（=12/24）	25	2.92%	3.05%	14.93%

3. 自己資本比率（連結・国内基準）

（単位：億円）

		平成17年6月末 （概算値）	平成17年3月末	平成17年9月末 （予想値）
(1)自己資本比率	26	13.30%	11.93%	12%台前半
(2)Tier	27	2,952	3,093	
(3)Tier（算入額）	28	1,616	1,432	
(4)控除項目	29	879	885	
(5)自己資本（2)+(3)-(4)	30	3,689	3,639	
(6)リスク・アセット等	31	27,730	30,508	

4. 時価のある有価証券の評価差額（単体合算）

（単位：億円）

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	1	18,281	364	724	359	18,658	395	746	351	20,796	173	751	577
株式	2	3,767	507	706	199	3,840	556	729	173	4,033	513	701	188
債券	3	13,516	48	15	64	13,637	72	10	83	15,302	249	34	284
その他	4	997	94	2	96	1,179	88	5	94	1,460	89	15	105

（注）1. 平成17年6月末および平成16年6月末の「評価差額」は、それぞれの月末時点の帳簿価額（償却原価法勘案後、減損相当額控除後）と時価との差額を計上しています。（株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています）

2. なお、時価のある満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式は保有しておりません。

【うちUFJ信託銀行】

（単位：億円）

		平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	5	16,806	288	600	312	17,165	308	621	313	19,361	61	630	568
株式	6	2,291	431	583	151	2,348	470	605	135	2,598	401	580	178
債券	7	13,516	48	15	64	13,637	72	10	83	15,302	249	34	284
その他	8	997	94	2	96	1,179	88	5	94	1,460	89	15	105

（注）1. 平成17年6月末および平成16年6月末の「評価差額」は、それぞれの月末時点の帳簿価額（償却原価法勘案後、減損相当額控除後）と時価との差額を計上しています。（株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています）

2. なお、時価のある満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式は保有しておりません。

5. 国内預金・国内貸出金の状況（単体）

（単位：億円）

		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
国内個人預金	9	18,920	19,074	20,970
うち流動性預金	10	3,912	3,855	3,741
うち定期性預金	11	14,610	15,126	17,152
国内法人預金	12	7,061	6,964	8,071
うち流動性預金	13	3,282	3,626	4,211
うち定期性預金	14	3,624	3,266	3,681
国内その他預金	15	1,395	1,500	730
うち流動性預金	16	84	39	79
うち定期性預金	17	1,061	874	591
信託元本	18	14,413	16,050	21,875
うち国内個人	19	6,407	6,882	8,240
うち国内法人	20	8,006	9,167	13,635
国内貸出金	21	27,720	30,013	33,640
銀行勘定	22	22,632	24,553	26,813
信託勘定	23	5,087	5,460	6,827

- （注）1. 上記計数は日銀報告ベースで算出（除くオフショア勘定分）しています。
2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 通知預金
定期性預金 = 定期預金
4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。

6. 信託財産残高表(単体)

(単位:億円)

科 目		平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
貸 出 金	1	5,943	6,344	7,565
有 価 証 券	2	131,497	132,965	134,359
信 託 受 益 権	3	126,434	121,101	126,322
受 託 有 価 証 券	4	2,818	3,867	4,628
貸 付 有 価 証 券	5	-	4,980	9,793
金 銭 債 権	6	32,749	32,746	29,365
動 産 不 動 産	7	27,388	26,123	18,462
地 上 権	8	165	165	88
土 地 の 賃 借 権	9	141	148	220
そ の 他 の 債 権	10	4,476	8,192	11,795
コ ー ル オ ー ク	11	4,599	4,267	4,700
銀 行 勘 定 貸 付	12	12,253	13,379	18,460
現 金 預 け 金	13	4,933	7,056	9,726
そ の 他	14	0	-	-
資 産 合 計	15	353,403	361,339	375,488
金 銭 信 託	16	78,100	78,881	80,776
年 金 信 託	17	38,387	40,155	46,150
財 産 形 成 給 付 信 託	18	45	44	45
貸 付 信 託	19	4,493	5,256	6,668
投 資 信 託	20	126,341	121,023	126,117
金 銭 信 託 以 外 の 金 銭 の 信 託	21	9,314	9,168	7,904
有 価 証 券 の 信 託	22	3,517	16,286	28,223
金 銭 債 権 の 信 託	23	33,818	33,424	29,466
動 産 の 信 託	24	513	634	1,007
土 地 及 び そ の 定 着 物 の 信 託	25	631	634	932
土 地 の 賃 借 権 の 信 託	26	2	2	2
包 括 信 託	27	58,236	55,827	48,191
そ の 他 の 信 託	28	0	0	0
負 債 合 計	29	353,403	361,339	375,488

(注) 信託財産には、UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産(平成17年6月末112,654億円、平成17年3月末111,440億円、平成16年6月末120,572億円)を含んでいます。